

2019.4 → 2020.3

足立社協の家計簿

2019 年度
決算のあらまし

ひとまち
しくみづくり



足立区社会福祉協議会

目 次

I	事業概要	1
1	取り組み状況	1
(1)	経営方針	1
II	2019年度法人組織図	5
III	資金収支決算	6
1	資金収支決算総括表	6
2	サービス区分別資金収支決算内訳表	7
3	事業別資金収支決算内訳表	8
(1)	法人運営事業	8
(2)	地域福祉事業	10
(3)	ボランティア活動推進事業	15
(4)	助成事業	16
(5)	生活福祉資金貸付事業	18
(6)	福祉サービス利用援助事業	18
(7)	障がい福祉サービス事業	19
(8)	歳末たすけあい運動事業	20
(9)	基幹地域包括支援センター事業	21
(10)	地域包括支援センター関原事業	22
(11)	受託事業	23
(12)	障がい者保護雇用清掃事業	25
4	参考資料	26
(1)	収入財源内訳(会計合算)	26
(2)	主な自主財源の推移	26
IV	貸借対照表	
1	貸借対照表(会計合算)	27

I 事業概要

1 取り組み状況

(1) 経営方針

2019年度は、第2次足立区地域福祉活動計画の後期計画に基づき、地域福祉研究委員会と職員地区担当制合同による各ブロックでの地域福祉活動フォーラムの開催や第3次足立区地域福祉活動計画の策定に向けて住民アンケートを実施した。また、介護予防・日常生活支援総合事業における緩和型サービスの導入における生活支援サポーターの養成や地域包括ケアシステムモデル事業、更に区が行う中核機関の検討、取り組み等について区や関係機関と連携して実施した。その他、足立区社会福祉法人連絡会が行う地域公益活動等の取り組みを推進していくために、意見交換会等を実施し、一層の連携強化を図り、引き続き、4つの重点項目について取り組んだ。

① 施策と重点項目

基本理念、経営理念、運営方針の方向性を具現化するため、3つの施策と4つの重点項目を設定し、本年度は次のとおり推進しました。

(3つの施策)


施策	活動方針	関連頁及び項目番号
安心できる暮らしをサポートしていきます (個別支援)	ひとりひとりにあったサービスの提供	12-(2) - ④ 13-(2) - ⑦ 14-(2) - ⑨ 19-(7) - ① 20-(7) - ②・③ 22-(9) - ② 23-(10)- ② 25-(11)- ⑤ 25-(12)- ①
	権利擁護の推進	18-(6) - ① 19-(6) - ②・③ 23-(11)- ② 24-(11)- ③
	生活課題への支援	10-(2) - ① 11-(2) - ③ 12-(2) - ⑥ 13-(2) - ⑧ 18-(5) - ① 20-(8) - ①
ささえあえる、まちづくりを支援します (地域支援)	ネットワークの整備	8 -(1) - ① 11-(2) - ② 15-(3) - ①・②

施策	活動方針	関連頁及び項目番号
ささえあえる、まちづくりを支援します (地域支援)	ネットワークの整備	21-(9) - ① 22-(10)- ①
	福祉人材の育成	9 -(1) - ④ 15-(3) - ③ 24-(11)- ④ 25-(11)- ⑤
	福祉活動への支援	8 -(1) - ① 16-(4) - ①・② 17-(4) - ③・④・⑤ 20-(8) - ①
社協らしさを発揮し、より自律した法人運営を目指します (経営)	情報発信・共有	8 -(1) - ① 9 -(1) - ③
	財源確保	8 -(1) - ① 16-(3) - ④
	人材育成・執行体制の強化	8 -(1) - ①・② 10-(1) - ⑥

(4つの重点項目)

重点項目	関連頁及び項目番号
<p>1 地域包括ケアシステムと連動した地域の連携づくり</p> <p>区と連携して進めている地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域人材育成、地域資源開発、地域ネットワーク構築など地域が連携して支え合う仕組みづくりに取り組んだ。</p> <p>(1) 地域人材育成</p> <p>ボランティア養成講座や出前講座等を通じて、地域人材の発掘・育成に努め、目的を同じにする人達の自主グループ化支援やボランティアグループ等の団体につなげた。併せて、地域包括ケアシステム構築の柱となる第2層地域支え合い推進員を地域包括支援センターへ配置するための検討を区と連携し進めた。</p> <p>(2) 地域資源開発</p> <p>地域に提供できる資源の質と量を把握するため、介護予防活動を行う地域団体や施設等へ訪問調査などを行い、地域資源リストとしてまとめた。このリストから地域包括支援センターや社協地区担当制業務へ地域資源情報を提供し、地域福祉の推進を支援した。</p> <p>また、地域包括支援センターと連携し、地域で課題とな</p>	21-(9)- ①

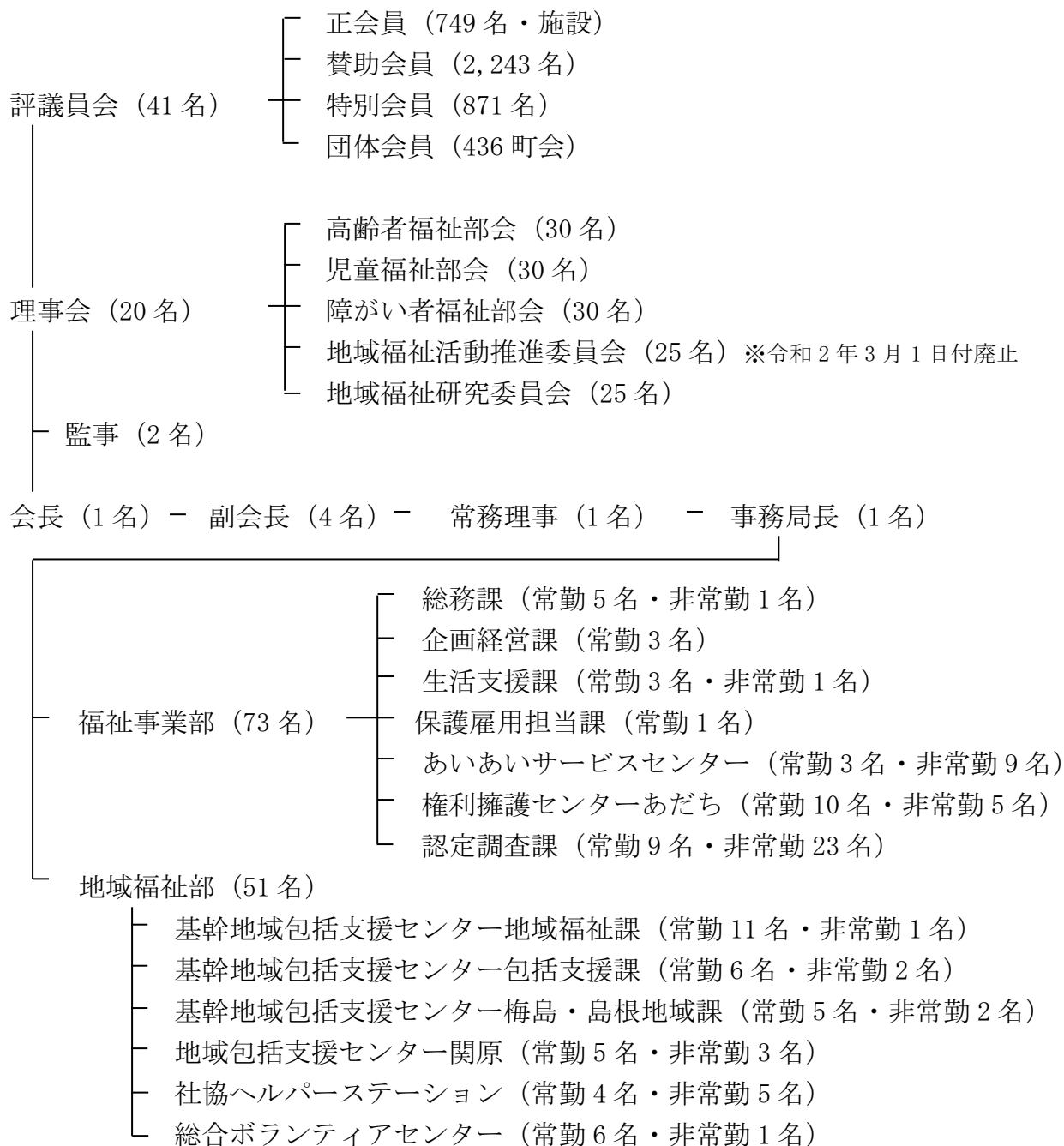
<p>っている近隣での通いの場づくりなどの立ち上げ支援を推進した。</p> <p>(3) 地域ネットワーク構築</p> <p>平成 28 年度より配置された基幹地域包括支援センター職員（地域支え合い推進員）が地域包括支援センターと連携して、絆のあんしん連絡会や出前講座等を通じて地域課題の把握や解決に努めた。</p> <p>さらに、NPO 団体、NPO 活動支援センター、地域学習センターなどと定期的に検討会を実施し、地域ネットワークの構築を深めた。</p>	
<p>2 災害時における支援体制づくり</p> <p>大規模地震や集中豪雨による水害等、災害発生時におけるボランティア活動を支援するため、次の取り組みを実施した。</p> <p>(1) 災害ボランティアセンターネットワーク会議の運営支援</p> <p>足立区地域防災計画に基づき、区と社協が合同で設置する災害ボランティアセンターの円滑な運営に向けて、平常時より関係機関や地域団体などと幅広いネットワークを構築し、事前準備、役割分担及び想定される様々な課題などについて検討を行った。</p> <p>① 開催数 3 回(7 月・9 月・12 月)</p> <p>(2) 災害ボランティア登録制度の推進</p> <p>災害ボランティア登録制度の更なる推進を図るため、登録者に向けて国内の災害ボランティア情報の提供及び定期的な研修や訓練を実施した。</p> <p>① 災害ボランティア登録者数 221 名</p> <p>② 災害ボランティア養成基礎研修会 1 回(11 月)</p> <p>③ 災害ボランティアスキルアップ研修会 2 回(6 月・12 月) ※新型コロナウイルスの影響により 3 月開催中止</p> <p>④ 災害ボランティアセンター設置運営訓練 ※天皇陛下即位にともなう祝賀パレードのため中止</p> <p>(3) その他</p> <p>区内外の災害に備えた内部体制の整備を行った。</p> <p>① 職員災害対策チーム会議(5 月・7 月・9 月・10 月・12 月・2 月)</p>	<p>15-(3)- ②</p>

<p>3 子供の貧困対策としての居場所づくり</p> <p>「Kidsサロンあだち」は、区の子どもの貧困対策実施計画と連動、補完し合う形で平成27年度に弘道第一小学校でモデル事業としてスタートし、平成28年から本格実施し、2019年度末現在2か所で開催している。kidsサロンを企画・運営をするボランティア団体は、子どもたちへの学習の場の提供や、遊びや交流の場の確保など、多様な子どもの居場所づくりに努めた。2019年度は、外部講師を招いて学生スタッフへ向けた研修を行い、子どもたちへの対応力やレクリエーション力の向上を図った。</p> <p>(1) 開催数</p> <p>① 弘道第一小学校8回</p> <p>② 扇小学校9回</p> <p>(2) 参加者数</p> <p>① 延べ参加者250名</p> 	<p>8-(1)-①</p>
<p>4 必要な情報が発信・共有できる仕組みづくり</p> <p>広報に関する基本方針に基づき、以下の取り組みを行った。</p> <p>(1) 社協パンフレットの新規作成</p> <p>(2) 職員の広報スキル向上</p> <p>区が実施する「広報力アップのためのワークショップ」に職員4名が参加</p> <p>(3) SNS (Facebook) の活用による情報発信 (フォロワー321名・投稿144回)</p> <p>(3) ささえあいリポーターを活用した区民目線での情報発信</p> <p>① 全面リニューアルした広報紙「あだち社協(旧ささえあい)」の紙面の一部を担当していただくことによる親しみやすい紙面づくり。(ささえあいリポーター登録者数19名)</p> <p>② 社会福祉法人が実施する地域の公益的な取り組み等取材していただきホームページ等で公開。(ささえあいリポーター投稿数24件)</p>	<p>9-(1)-③</p>

II 2019年度法人組織図

設立年月日 昭和30年3月19日

法人認可日 昭和40年6月30日



(注記) 役員、評議員、部会員、委員は定数、会員数は2020年3月31日現在値、職員数は2019年度の組織定数を記載している。なお、職員には組織定数のほか、生活支援課で非常勤2名、保護雇用担当課で非常勤1名、援助者10名、作業員26名、社協ヘルパーステーションでパートヘルパー53名、権利擁護センターで生活支援員42名、あいあいサービスセンターでパート1名を雇用した。(職員総数260名)

Ⅲ 資金収支決算

1 資金収支決算総括表

(単位：円)

事業区分		予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	行
社会福祉事業会計	前期末支払資金	123,508,000	155,464,254	△31,956,254	1
	収入	809,597,000	753,090,037	56,506,963	2
	支出	850,297,000	776,992,082	73,304,918	3
	当期末支払資金 (1+2-3)	82,808,000	131,562,209	△48,754,209	4
公益事業会計	前期末支払資金	0	0	0	5
	収入	361,748,000	332,599,938	29,148,062	6
	支出	361,748,000	332,599,938	29,148,062	7
	当期末支払資金 (5+6-7)	0	0	0	8
小計(ア)	前期末支払資金 (1+5)	123,508,000	155,464,254	△31,956,254	9
	収入(2+6)	1,171,345,000	1,085,689,975	85,655,025	10
	支出(3+7)	1,212,045,000	1,109,592,020	102,452,980	11
	当期末支払資金 (9+10-11)	82,808,000	131,562,209	△48,754,209	12
内部取引消去額 (イ)	収入	133,005,000	115,296,323	17,708,677	13
	支出	133,005,000	115,296,323	17,708,677	14
合計(ア-イ)	前期末支払資金 (=9)	123,508,000	155,464,254	△31,956,254	15
	収入(10-13)	1,038,340,000	970,393,652	67,946,348	16
	支出(11-14)	1,079,040,000	994,295,697	84,744,303	17
	当期末支払資金 (15+16-17)	82,808,000	131,562,209	△48,754,209	18

(注記) 予算額は補正後予算額を記載している。また、収入は事業活動による収入、施設整備等による収入、その他の活動による収入の合計額、支出には事業活動による支出、施設整備等による支出、その他の活動による支出、予備費の合計額を記載している。

2 サービス区分別資金収支決算内訳表

(単位：円)

	サービス区分	前年度決算額	当年度決算額	前年比	行	
収入	社会福祉事業会計	法人運営事業	567,661,409	583,522,502	102.8%	1
		地域福祉事業	36,207,186	36,815,864	101.7%	2
		ボランティア活動推進事業	9,098,553	11,249,489	123.6%	3
		助成事業	8,464,129	5,981,373	70.7%	4
		生活福祉資金貸付事業	19,746,000	19,750,000	100.1%	5
		福祉サービス利用援助事業	28,997,209	24,637,746	85.0%	6
		障がい福祉サービス事業	70,534,713	70,072,813	99.3%	7
		歳末たすけあい運動事業	1,132,629	1,060,250	93.6%	8
		小計	741,841,828	753,090,037	101.5%	9
	公益事業会計	基幹地域包括支援センター事業	131,588,571	137,411,145	104.4%	10
		地域包括支援センター関原事業	44,676,231	56,385,932	126.2%	11
		受託事業	64,176,296	66,614,972	103.8%	12
		障がい者保護雇用清掃事業	72,349,965	72,187,889	99.8%	13
		小計	312,791,063	332,599,938	106.3%	14
合計(9+14)		1,054,632,891	1,085,689,975	102.9%	15	
(内部取引消去額)		122,643,297	115,296,323	94.0%	16	
総合計(15-16)		931,989,594	970,393,652	104.1%	17	
支出	社会福祉事業会計	法人運営事業	562,099,852	606,669,047	107.9%	18
		地域福祉事業	36,207,186	36,815,864	101.7%	19
		ボランティア活動推進事業	8,029,082	10,074,989	125.5%	20
		助成事業	8,464,129	5,981,373	70.7%	21
		生活福祉資金貸付事業	19,746,000	19,750,000	100.1%	22
		福祉サービス利用援助事業	23,792,209	26,567,746	111.7%	23
		障がい福祉サービス事業	70,534,713	70,072,813	99.3%	24
		歳末たすけあい運動事業	1,132,629	1,060,250	93.6%	25
	小計	730,005,800	776,992,082	106.4%	26	
	公益事業会計	基幹地域包括支援センター事業	131,588,571	137,411,145	104.4%	27
		地域包括支援センター関原事業	44,676,231	56,385,932	126.2%	28
		受託事業	64,176,296	66,614,972	103.8%	29
		障がい者保護雇用清掃事業	72,349,965	72,187,889	99.8%	30
		小計	312,791,063	332,599,938	106.3%	31
合計(26+31)		1,042,796,863	1,109,592,020	106.4%	32	
(内部取引消去額)		122,643,297	115,296,323	94.0%	33	
総合計(32-33)		920,153,566	994,295,697	108.1%	34	

3 事業別資金収支決算内訳表

(1) 法人運営事業

① 組織運営

決算額	74,903,139円(前年度63,992,645円)	前年度比	117.0%
財源内訳	自主財源25,412,694円 その他の活動による収入26,343,900円 ※収支差額(前年度繰越金)23,146,545円		
事業目的	本会事業の安定的な経営基盤を確保するため、会員増強等による財源確保に努める。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 役員会等の開催</p> <p>① 理事会2回(6月・10月)</p> <p>② 評議員会2回(6月・10月)※表彰式含む ※2月にも開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>③ 監査会2回(5月・11月)</p> <p>(2) 会員会費13,021,100円(前年度比217,400円減)</p> <p>(3) 寄附金9,310,972円(前年度比661,508円減)</p> <p>(4) 資産運用配当金1,868,590円(前年度比517,902円減)</p> <p>(5) 赤い羽根共同募金事業への協力</p> <p>① 街頭募金(16か所)1,323,327円(前年度比53,817円増)</p> <p>② 職域募金43,000円(前年度比7,985円減)</p> <p>③ イベント募金0円(前年度比40円減)</p> <p>(6) 民生委員部会(4部会)への助成55万円(前年度比増減なし) ※子育て部会・生活福祉研究部会・主任児童委員部会・広報部会</p> <p>(7) イベント支援後援37件(前年度比5件増)</p> <p>(8) 子どもの貧困対策としての居場所づくり</p> <p>① Kidsサロン開催場所2か所(前年度比1か所減) ※開催場所の閉店により終了</p> <p>② 開催回数17回(前年度比13回減)</p> <p>③ 参加者延べ人数250名(前年度比116名減)</p>		

(注記) 自主財源は、会費収入・寄附金収入・受取利息配当金収入のほか、事業収入・資産取崩し・繰越金等を含む。

② 事務局運営

決算額	515,655,006円(前年度487,045,987円)	前年度比	105.9%
財源内訳	区補助金501,424,251円 自主財源8,269,915円 その他5,960,840円		
事業目的	効率的、効果的に事業を推進するため、事務局体制を適宜整備する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 人件費458,946,645円(前年度比37,478,590円増) ※中途採用者・退職者含む92名(前年度比10名増)</p> <p>(2) 事務局管理費12,043,681円(前年度比2,690,746円増)</p> <p>(3) 分担金5件(社会を明るくする運動・こころの健康フェスティバル・民生・児童委員協議会活動PR運動・東京都社会福祉協議会職員連絡会・城東ブロック職員研修会分担金)</p>		


③ 調査・研究・企画・広報事業

決算額	10,419,909円(前年度9,659,568円)	前年度比	107.9%
財源内訳	自主財源10,419,909円		
事業目的	本会の運営に関するお知らせや各事業案内、各種講座・講習会・イベント情報を分かりやすく掲載する。		
年度実績(成果等)	(1) ホームページの運営 ① 更新92件(前年度比3件増) ② アクセス件数104,135件(前年度比4,250件増) (2) 広報紙「あだち社協」の発行4回(7月・10月・12月・3月) (3) 公社ニュース「トキメキ」への掲載12回(毎月)		

④ 地域福祉活動推進事業

決算額	5,079,281円(前年度754,777円)	前年度比	673.0%
財源内訳	自主財源5,079,281円		
事業目的	第2次足立区地域福祉活動計画に基づき、住民自身が地域の課題に気づき、互いに共有し学びながら、解決に向けて取り組んでいくことができるよう支援する。		
年度実績(成果等)	(1) 出前講座68回(前年度比26回減) (2) 地域福祉懇談会67回(前年度比31回減) ※出前講座との重複を含む (3) 地域福祉研究委員会(委員等23名)ブロック平均3.6回 (4) ささえあい活動事例集2,000部発行(前年度比増減なし) (5) ささえあいリポーター登録者19名(前年度比9名増) (6) 進め!あだちプロジェクト2 企画会議8回 連続企画 第1回「育児トーーーク」参加親子7組 ※新型コロナウイルスの影響により第2回目中止 (7) 地域福祉活動フォーラム開催 ① 東部ブロック 「地域がはぐくむ、地域のたから～来て見て知ろう、みんな活動～」 ア 連携団体数13団体 イ 参加者数140名 ② 西部ブロック 「みのりの秋まつり」 ア 連携団体数7団体 イ 参加者数300名 ③ 千住ブロック 「荒川氾濫時のどうなる?どうする?を中学生と考える」 ア 連携団体数6団体 イ 参加者数550名 ④ 北部ブロック 「はなはた ふれあいフォーラム」		



	ア 連携団体数 16 団体 イ 参加者数 49 名 ⑤ 中部ブロック ※新型コロナウイルスの影響により中止 「種まきフォーラム」 ア 連携団体数 20 団体 イ 申込者数 100 名	
--	---	---

⑤ 連絡・調整事業

決算額	281,500 円(前年度 281,500 円)	前年度比	100.0%
財源内訳	自主財源 281,500 円		
事業目的	本会事業の円滑な運営を図るため、足立区民生・児童委員協議会と調整し、関連事業の連携に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 足立区民生・児童委員協議会と連携し、関連事業を実施することで、情報の共有化、関わりを強化した。		

⑥ 部会・委員会運営事業



決算額	330,212 円(前年度 365,375 円)	前年度比	90.4%
財源内訳	自主財源 330,212 円		
事業目的	足立区民生・児童委員協議会と連携し、部会・委員会を開催し、専門的事項について、学習(研究)する。		
年度実績 (成果等)	(1) 部会 ① 高齢者福祉部会 3 回(前年度比 1 回減) ② 障がい者福祉部会 3 回(前年度比 1 回減) ③ 児童福祉部会 3 回(前年度比 1 回減) ※新型コロナウイルスの影響により各 1 回中止。		

(2) 地域福祉事業

① 緊急援護事業

決算額	778,732 円(前年度 1,279,018 円)	前年度比	60.9%
財源内訳	自主財源 62,421 円 その他 716,311 円		
事業目的	福祉事務所を通して、緊急保護者への交通費等の貸付や母子生活支援施設等に緊急入所した世帯へ日用品セット購入費の一部を支給する。		
年度実績 (成果等)	(1) 貸付及び支給額 ① 交通費 737,600 円 ② 日用品セット購入費 30,000 円(前年度比 30,000 円増)		

② ふれあいサロン支援事業

決算額	2,223,138円(前年度1,942,037円)	前年度比	114.5%
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)2,109,000円 自主財源114,138円		
事業目的	高齢者や障がい者、子育て中の方の仲間づくりや、閉じこもりを防止するために地域住民を主体とする地域交流の場(ふれあいサロン)をつくるにあたり住民等の非営利かつ自主的、自発的な活動を支援する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) ふれあいサロン総数151か所(新規開設20か所)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 高齢者・障がい者サロン135か所(新規開設18か所)</p> <p>イ のびのび親子ひろば16か所(新規開設2か所)</p> <p>② サロン参加者延べ人数36,654人(前年度比4,402名減)</p> <p>③ サロン開催数2,072回(前年度比251回減)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>高齢者・障がい者サロンの様子 「のんのんくらぶ」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>のびのび親子ひろばの様子 「みんなのおうち」</p> </div> </div> <p>(2) サロン通信「ふれあい」</p> <p>① 発行部数1,500部/回(前年度比増減なし)</p> <p>② 発行回数4回(前年度比増減なし)</p> <p>(3) ふれあいサロン研修・交流会</p> <p>① 開催数2回(前年度比1回増)</p> <p>② 参加者数202名(前年度比96名増)</p> <p>(4) ふれあいサロン交流会(小地域・ブロック)</p> <p>① 開催数6回(前年度比1回増)</p>		

③ シルバーステッキ支給事業

決算額	0円(前年度0円)	前年度比	100.0%
財源内訳	自主財源0円 寄附金収入0円		
事業目的	シルバーステッキを支給することにより、高齢者の歩行を助長し、歩行の安全を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 支給件数1,744件(前年度比72件減)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 事務局106件(前年度比15件減)</p> <p>イ 地域包括支援センター関原98件(前年度比7件増)</p> <p>ウ 福祉事務所(5か所)902件(前年度比52件減)</p> <p>エ 高齢福祉課(区役所北館1階)638件(前年度比12件減)</p>		

(注記) 平成27年度に約1万本の杖の寄附を受領し、新たに購入の必要がなかった。

④ おはよう訪問事業

決算額	9,423,424円(前年度9,706,184円)	前年度比	97.1%
財源内訳	共同募金配分金(赤い羽根)2,850,000円 共同募金配分金(歳末たすけあい)5,493,989円 自主財源1,079,435円		
事業目的	乳酸菌飲料を毎日配達し、ひとり暮らし高齢者の安否確認や緊急事態の対応、孤独感の緩和を図る。		
年度実績(成果等)	(1) 利用者1,230名(前年度比9名減) (2) 訪問230,770回(前年度比7,180回減)※延べ12,790名 (3) 安否確認件数328件(前年度比11件増) ① 緊急対応6件(前年度比6件減) ② 死亡4件(前年度比3件減)		



⑤ あいあいサービスセンター管理運営事業

決算額	1,176,404円(前年度596,210円)	前年度比	97.3%
財源内訳	自主財源1,176,404円		
事業目的	あいあいサービスセンター管理運営事業では、貸出施設の適正かつ円滑な運営を図るとともに地域活動の推進等地域福祉の向上、コミュニティの育成に寄与することを目的に、あいあいサービスセンターを運営し、あいあいサポート事業、ファミリー・サポート・センター事業を実施した。		
年度実績(成果等)	(1) 貸出件数170件(前年度比132件増)※建物改修による施設貸出期間が終了し、施設の利用が再開したため。		

⑥ 車いす貸出事業

決算額	985,552円(前年度1,219,792円)	前年度比	80.8%
財源内訳	寄附金収入588,700円 自主財源396,852円		
事業目的	寄贈された車いすをけがや病気等一時的に必要とする区民に対して、またボランティア活動等に無償で貸出しする。		
年度実績(成果等)	(1) 貸出件数1,415件(前年比7件減)※更新含む ① 内訳 ア 事務局494件(前年比8件増) イ 総合ボランティアセンター99件(前年度比7件減) ウ 地域包括支援センター関原109件(前年度比28件増) エ 中部第一福祉課10件(前年度比増減なし) オ 中部第二福祉課13件(前年度比10件減) カ 千住福祉課159件(前年度比68件増) キ 東部福祉課122件(前年度比15件増) ク 西部福祉課139件(前年度比8件減) ケ 北部福祉課252件(前年度比30件増) コ 江南区民事務所18件(前年度比18件減)		

⑦ ファミリー・サポート・センター事業

決算額	19,922,400 円(前年度 19,302,500 円)	前年度比	103.2%
財源内訳	区受託金 19,922,400 円		
事業目的	足立区から委託を受け、子どもの預かりや送迎など地域での子育てを支援する。子育ての援助を行いたい人(提供会員)と子育ての援助を受けたい人(利用会員)による会員相互の援助活動を実施する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 提供会員数 262 名(前年度比 196 名減)※うち両方会員 11 名 (2) 利用会員数 2,522 名(前年度比 5 名減)※うち両方会員 11 名 (3) 提供会員登録説明会 5 回(前年度比増減なし) (4) 提供会員登録時研修 2 回(前年度比増減なし) (5) 利用会員登録説明会 12 回(前年度比増減なし) (6) 研修・交流会 9 回(前年度比増減なし) (7) 活動(利用)時間 11,698 時間(前年度比 932 時間減) (8) 活動(利用)件数 8,981 件(前年度比 1,108 件減)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>全体交流会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>普通救命講習の様子</p> </div> </div>		

⑧ ひとり親貸付事業

決算額	50,000 円(前年度 75,000 円)	前年度比	66.7%
財源内訳	東社協受託金 50,000 円		
事業目的	足立区ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業を活用して養成機関に在学し、就職に有利な国家資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金を貸付け、自立の促進を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 申請受理件 9 件(前年度比 3 件減) ① 入学準備金決定件数 2 件(前年度比 7 件減) ② 就職準備金決定件数 7 件(前年度比 4 件増)</p>		

⑨ あいあいサポート事業

決算額	2,256,214円(前年度2,086,445円)	前年度比	108.1%
財源内訳	区補助金1,951,189円 事業収入305,025円		
事業目的	日常生活に支障のある高齢者や障がい者等が在宅生活を安心して過ごせるよう、家事援助や生活援助を行うことにより区民の互助活動を支援する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 会員・隊員数</p> <p>① 協力会員数238名(前年度比34名減)</p> <p>② 利用会員数173名(前年度比101名減)</p> <p>③ サポート隊員195名(前年度比50名増)</p> <p>(2) あいあいサポート登録説明会13回(前年度比1回増)</p> <p>(3) フォローアップ研修・交流会2回(前年度比増減なし)</p> <p>(4) 協力会員感謝状対象者18名(前年度比増減4名減)</p> <p>(5) 活動・利用実績</p> <p>① あったかサポート 活動時間6,160時間(前年度比766時間減) 利用件数4,795件(前年度比507件減)</p> <p>② ちょこっとサポート 派遣件数72件(前年度比38件減)</p>		
			
	調理研修の様子	サポート隊員活動の様子	

(3) ボランティア活動推進事業

① ボランティアまつり事業

決算額	740,639円(前年度674,400円)	前年度比	109.8%
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)309,000円 自主財源431,639円		
事業目的	ボランティアグループ活動への理解を深め、参加を促進するため、ボランティアまつり実行委員会と共催し、ボランティアまつりを開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティアまつりの開催(第30回) ① 開催日 5月12日(日) ② 開催場所 足立区役所 ③ テーマ「ふれあい広場～手をつなぎ、人の温もり、広がる笑顔!!! ～」 ④ 参加団体数34団体(前年度比3団体減) ⑤ 来場者数3,300名(前年度比400名増)		

② ボランティアセンター運営事業

決算額	2,252,164円(前年度1,850,274円)	前年度比	121.7%
財源内訳	自主財源4,405,809円 その他90,326円 ※収支差額(次年度繰越金)2,243,971円(災害ボランティア資材整備等に充当する)		
事業目的	ボランティアの活動を推進するため、各種事業、普及・啓発活動を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティア登録 ① 個人登録者数551名(前年度比55名減) ② グループ登録数70団体(前年度4団体減) ③ 災害ボランティア登録者数221名(前年度比50名増) (2) ボランティア参加者延べ人数632名(前年度比98名減) (3) 広報紙 ① ボランティアあだち(各1,500部) 発行回数11回(前年比5回増) ※6月より紙名を変更(旧「あだちボランティアの広場」)		

③ ボランティア育成事業

決算額	1,216,019円(前年度1,642,183円)	前年度比	74.0%
財源内訳	共同募金配分金154,000円 事業収入33,300円 自主財源1,028,719円		
事業目的	ボランティアを育成するため、各種講座、講習会等を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティアスクール受講者数50名(前年度比65名減) (2) 夏!ボランティア体験事業申込者数124名(前年度比29名増) (3) 点訳ボランティア養成講習会(初級) 受講者数14名(前回初級開催の29年度比2名減) (4) 災害ボランティア養成基礎研修受講者数14名(前年度比4名減) (5) 総合学習支援(講師派遣)9件(前年度比7件減)		

④ 福祉ボランティア基金運営事業

決算額	5,866,167円(前年度4,931,696円)	前年度比	118.9%
財源内訳	自主財源4,796,696円 その他(前年度繰越金1,069,471円)		
事業目的	福祉ボランティア基金を安全かつ効率的に運用し、運用益をボランティア活動推進事業に配分することにより、ボランティア活動を推進する。		
年度実績(成果等)	(1) 基金の運用益をボランティア活動の事業費や普及・啓発費に充当した。(運用配当金4,796,696円)		

(4) 助成事業

① 福祉団体助成事業

決算額	1,254,304円(前年度1,254,304円)	前年度比	100.0%
財源内訳	区補助金1,250,000円 自主財源4,304円		
事業目的	当事者団体・組織が実施する事業経費の一部を補助し、障がい者(児)等及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績(成果等)	<p>(1) 助成団体5件(前年度比増減なし)</p> <p>① 助成先</p> <p>ア 足立区手をつなぐ親の会</p> <p>イ 足立区視力障害者福祉協会</p> <p>ウ 足立区肢体不自由児者父母の会</p> <p>エ 足立区ろう者協会</p> <p>オ 足立区肢体障害者福祉協会</p>		

② 社会福祉施設等助成事業

決算額	1,001,766円(前年度1,001,860円)	前年度比	99.9%
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)307,000円 自主財源694,766円		
事業目的	社会福祉施設等が実施する事業経費の一部を助成する。		
年度実績(成果等)	<p>(1) 助成団体3件(前年比増減なし)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 高齢者施設・団体1件(前年比増減なし)</p> <p>イ 障がい者施設・団体2件(前年比増減なし)</p> <p>ウ 児童福祉施設・団体0件(前年比増減なし)</p>		

③ ボランティア活動助成事業

決算額	1,412,879 円(前年度 1,453,555 円)	前年度比	97.2%
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)797,000 円 自主財源 615,879 円		
事業目的	ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティアグループ等へ活動資金の一部を助成する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 助成 7 団体(前年比 1 団体減)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 足立区ボランティア連合会</p> <p>イ 男ボラ粹生き倶楽部</p> <p>ウ みらいママ</p> <p>エ COCOR♡</p> <p>オ 足立区における災害ボランティアに関する市民活動(チームあだち)</p> <p>カ 東和布絵本サークルたまご文庫</p> <p>キ MOA美術館足立区児童作品展実行委員会</p> <p>(2) 食事サービス支援事業</p> <p>① あひる会</p> <p>ア 配食回数 20 回(前年比増減なし)</p> <p>イ 配食延べ食数 2,420 食(前年度比 38 食減)</p> <p>(3) 男ボラ粹生き倶楽部への運営支援</p> <p>① 企画ミーティング</p> <p>ア 開催数 10 回(前年度比 1 回減)</p> <p>② 企画イベント</p> <p>ア 開催数 2 回(前年度比 5 回減)</p>		

④ 足立区民間保育園行事援助事業

決算額	2,000,756 円(前年度 2,000,756 円)	前年度比	100.0%
財源内訳	自主財源 2,000,756 円		
事業目的	民間保育園が実施する行事費の一部を助成し、児童福祉の向上を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 児童福祉の向上を図るため、民間保育園が実施する行事費の一部を助成した。</p> <p>① 助成件数 109 園(前年度比 13 園増)</p>		

⑤ 障がい者福祉団体援助事業

決算額	311,668 円(前年度 311,668 円)	前年度比	100.0%
財源内訳	自主財源 311,668 円		
事業目的	団体が実施する事業経費の一部を補助することにより障がい(児)及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 助成団体 3 件(前年度比増減なし)</p> <p>① 助成先</p> <p>足立区機能訓練友の会・足立区原爆被害者の会・足立区肢体障害者福祉協会</p>		

(5) 生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業

決算額	19,750,000 円(前年度 19,746,000 円)	前年度比	100.1%
財源内訳	東社協受託金 19,750,000 円		
事業目的	東京都社会福祉協議会から委託を受け、低所得者・障がい者・高齢者世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、資金の貸付及び償還事務を行う。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 貸付 17 件(前年度比 21 件減)82,519,000 円(前年度比 39,943,000 円減)</p> <p>① 生活福祉資金</p> <p>ア 教育支援費 9 件(前年度比 17 件減)・13,030,000 円(前年度比 66,709,000 円減)</p> <p>※継続貸付 108 件(前年度比 12 件減)・45,134,000 円(前年度比 9,426,000 円減)</p> <p>イ 技能習得費 0 件(前年度比 1 件減)</p> <p>ウ 福祉費(生活必需品等)1 件(前年度比 1 件減)・51,000 円(前年度比 2,347,000 円減)</p> <p>エ 緊急小口資金 3 件(前年度比 3 件減)・168,000 円(前年度比 106,000 円減)</p> <p>オ 臨時特例つなぎ資金 0 件(前年度比増減なし)</p> <p>② 総合支援資金</p> <p>ア 生活支援費 0 件(前年度比増減なし)</p> <p>③ 不動産担保型生活資金</p> <p>ア 不動産担保型生活資金 4 件(前年度 1 件増)・69,270,000 円(前年度比 30,560,000 円増)</p> <p>※継続貸付 22 件(前年比 5 件減)・27,589,869 円(前年比 18,358,391 円増)</p>		

(6) 福祉サービス利用援助事業

① 地域福祉権利擁護事業

決算額	17,591,932 円(前年度 16,870,955 円)	前年度比	104.2%
財源内訳	東社協受託金 8,665,000 円 事業収入 1,215,118 円 自主財源 7,711,814 円		
事業目的	東京都社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者や知的障がい者などに対し、契約により福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスなどを行い、安心して自立した地域生活が送れるようにする。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 相談受付件数 658 件(前年度比 60 件減)</p> <p>(2) 契約件数 49 件(前年度比 8 件減)</p> <p>① 新規契約件数 5 件(前年度比 8 件減)</p> <p>② 終了(解約)件数 13 件(前年度比 2 件減)</p> <p>(3) 出前講座 3 件(前年度比 8 件減)</p> <p>① 参加者数 76 名(前年度比 157 名減)</p>		

② 高齢者あんしん生活支援事業

決算額	7,194,514円(前年度5,253,094円)	前年度比	137.0%
財源内訳	事業収入417,534円 自主財源1,417,980円 預託金収入3,429,000円 ※収支差額1,930,000円は預託金の収支差額。		
事業目的	区内に身寄りのないひとり暮らし高齢者と事前に契約し、入院(入所)時などの保証機能や支援を行うとともに、判断能力の低下や死後の準備など将来直面し得るリスクの予防に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数301件(前年度比87件減) (2) 契約件数60件(前年度比増減なし) ① 新規契約件数6件(前年度比7件減) ② 解約件数6件(前年度比増減なし) (3) 出前講座17回(前年度比6回減) ① 参加者数209名(前年度比98名減)		

③ 法人後見事業


決算額	1,781,300円(前年度1,668,160円)	前年度比	106.8%
財源内訳	区補助金収入294,300円 事業収入1,487,000円		
事業目的	認知症高齢者など判断能力が十分でない方の成年後見人等について、社協が法人として受任し、区民の権利擁護を推進していく。あだち区民後見人が後見支援員として社協職員と協力して業務を進め、あだち区民後見人の単独受任件数増加を目指すことを目的とする。 あだち区民後見人が受任するケースの後見監督として社協が法人として受任し、あだち区民後見人の監督とサポートを行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 実施件数 ① 法人後見2件(前年度比1件増) ② 法人後見監督10件(前年度比増減なし)		

(7) 障がい福祉サービス事業

① 同行援護事業

決算額	45,527,848円(前年度43,800,400円)	前年度比	103.9%
財源内訳	事業収入45,526,748円 その他1,100円		
事業目的	障害者総合支援法に基づき視力や視野に障がいを持つ方ができる限りその人らしく、生活できるようガイドヘルパーを派遣し、状況に応じて情報提供、代筆・代読などの支援を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ガイドヘルパー数35名(前年度比3名減) (2) 利用者数86名(前年度比1名減) (3) 派遣延べ件数4,134件(前年度比184件減)		

② 居宅介護事業

決算額	18,871,798 円(前年度 20,737,922 円)	前年度比	91.0%
財源内訳	事業収入 18,856,198 円 その他 15,600 円		
事業目的	障害者総合支援法に基づき、障がい者が住み慣れた地域で安心して日常生活が送れるよう、ホームヘルパーを派遣する。		
年度実績 (成果等)	(1) ホームヘルパー18名(前年度比1名減) (2) 利用者51名(前年度比9名減) ① 内訳 ア 身体障がい者18名 イ 精神障がい者28名 ウ 知的障がい者5名 (3) 派遣延べ件数3,468件(前年度比1,575件減)	 <p>ヘルパー研修の様子</p>	

③ 手話通訳者派遣事業

決算額	5,673,167 円(前年度 5,996,391 円)	前年度比	94.6%
財源内訳	受託金収入 5,673,167 円		
事業目的	聴覚障がい者及び音声言語機能障がい者の社会生活を支援するため、手話通訳者を派遣(医療・福祉・教育に関すること等)する。また、手話通訳者の技術向上のため研修会を開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) 派遣件数1,360件(前年度比97件減)		

(8) 歳末たすけあい運動事業

① 歳末たすけあい運動事業

決算額	1,060,250 円(前年度 1,132,629 円)	前年度比	93.6%
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)460,000 円 共同募金交付金(歳末たすけあい)600,250 円		
事業目的	共同募金運動の一環として、歳末たすけあい運動を実施し、遺児への見舞品贈呈等を実施する。		
年度実績 (成果等)	(1) 募金 ① 一般募金 4,729,253 円(前年度比 54,566 円増) ② 町会・自治会募金 5,770,522 円(前年度比 142,591 円増) (2) 遺児見舞(図書カード1万円)の贈呈 ① 贈呈世帯数 29 世帯(前年度比 1 世帯減) ② 贈呈者数 46 名(前年度比 9 名減)		

(9) 基幹地域包括支援センター事業

① 基幹地域包括支援センター事業

決算額	136,422,321円(前年度130,580,405円)	前年度比	104.5%
財源内訳	区委託金13,397,189円 事業収入98,023,500円 自主財源25,001,632円		
事業目的	足立区から委託を受け、地域型の地域包括支援センター（総合相談窓口）として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、基幹型（機能強化型センター）として地域包括支援センターや介護支援専門員を支援し、機能向上や連携強化を図ると共に、地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組む。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 基幹型業務</p> <p>① ケアカンファレンスへの参加481回(前年度比109回減)</p> <p>② 地域包括支援センター連絡会11回(前年度比1回減)</p> <p>③ 地域包括支援センター職員研修会</p> <p>ア 集合研修8回(前年度比2回減)</p> <p>イ 受講者数381名(前年度比80名減)</p> <p>ウ 出張研修1回(前年度比4回減)</p> <p>④ 徘徊高齢者捜索情報ネットワーク事業</p> <p>ア メール送信数20件(前年度比8件増)</p> <p>⑤ 地域資源の把握</p> <p>ア 訪問調査173件(資源リスト化806件)</p> <p>⑥ 地域資源の開発</p> <p>ア 介護予防・居場所交流会の実施40回</p> <p>イ ふれあいサロン登録数151か所(前年度比13か所増)</p> <p>⑦ ネットワーク構築・地域包括支援センターへの支援</p> <p>ア 訪問件数1,484件(前年度比32件減)</p> <p>イ 関係会議282回出席(前年度比73回減)</p> <p>(2) 地域型業務</p> <p>① 相談件数4,093件(前年比286件増)</p> <p>② らくらく教室</p> <p>ア 開催数25回(前年度比1回減)</p> <p>イ 参加者数140名(前年比3名増)</p> <p>③ 介護予防教室(出前講座含む)</p> <p>ア 開催数38回(前年度比3回増)</p> <p>イ 参加者数486名(前年度比107名増)</p> <p>④ 家族介護者教室(出前講座含む)</p> <p>ア 開催数9回(前年度比6回増)</p> <p>イ 参加者数230名(前年度比145名増)</p> <p>⑤ 地域ケアネットワーク</p> <p>ア 開催数2回(前年度比1回減)</p> <p>イ 参加者数136名(前年度比3名減)</p> <p>⑥ もの忘れ相談</p> <p>ア 開催数4回(前年度比増減なし)</p> <p>⑦ 地域ケア会議(単独・合同)</p>		

	ア 開催数 4 回(前年度比 1 回増) ⑧ 絆のあんしんネットワーク連絡会 ア 開催数 7 回(前年度比 1 回増) イ 参加者数 265 名(前年度比 69 名増) ⑨ きかんだより ア 発行部数 1,500 部/回(前年度増減なし) イ 発行回数 4 回(前年度比増減なし)
--	--

② 介護予防支援(基幹)事業

決算額	988,824 円(前年度 1,008,166 円)	前年度比	98.1%
財源内訳	事業収入 988,824 円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する要支援認定を受けた方及び事業対象者の介護予防サービス計画等を作成し介護予防を推進する。		
年度実績 (成果等)	(1) 介護予防サービス計画等 1,975 件(前年度比 105 件増)		

(10) 地域包括支援センター関原事業

① 地域包括支援センター関原事業

決算額	55,306,085 円(前年度 43,466,403 円)	前年度比	127.2%
財源内訳	事業収入 44,163,895 円 自主財源 11,142,190 円		
事業目的	足立区から委託を受け、地域の総合相談窓口として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、地域型として、介護予防教室等の開催や介護予防体操の啓発等を行う。地域包括ケアシステム構築のため、梅田モデル事業を実施した。		
年度実績 (成果等)	(1) 地域型業務 ① 相談件数 4,335 件(前年度比 465 件増) ② らくらく教室 ア 開催数 26 回(前年度比 1 件減) イ 参加者数 550 名(前年度比 59 名増) ③ 介護予防教室(出前講座含む) ア 開催数 40 回(前年度比 8 回増) イ 参加者数 825 名(前年度比 172 名増) ④ 家族介護者教室(出前講座含む) ア 開催数 24 回(前年度比 13 回増) イ 参加者数 1,552 名(前年度比 1,236 名増) ⑤ 地域ケアネットワーク 3 回(前年度比 2 回減) ⑥ 地域ケア会議(単独・合同) ア 開催数 6 回(前年度比 3 回増) ⑦ もの忘れ相談 ア 開催数 4 回(前年比増減なし) ⑧ 絆のあんしんネットワーク連絡会		

	ア 開催数 6 回(前年度比増減なし) イ 参加者数 466 名(前年度比 47 名増) ⑨ うめだより ア 発行部数各 1,500 部/回(前年度比増減なし) イ 発行 4 回(前年度比増減なし)
--	---

② 介護予防支援(関原)事業

決算額	1,079,847 円(前年度 1,209,828 円)	前年度比	89.3%
財源内訳	事業収入 1,079,847 円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する要支援認定を受けた方及び事業対象者の介護予防サービス計画等を作成し介護予防を推進する。		
年度実績(成果等)	(1) 介護予防サービス計画等 1,913 件(前年度比 12 件減)		

(11) 受託事業

① ボランティア施設管理事業

決算額	15,566,913 円(前年度 15,377,969 円)	前年度比	101.2%
財源内訳	区受託金 15,566,913 円		
事業目的	足立区の指定管理者として、総合ボランティアセンター、西綾瀬ボランティアセンターの維持管理・管理運営を行った。また、ボランティア活動振興の拠点として、各種事業の開催、会議室・機材の貸出や資料等の情報提供を行う。		
年度実績(成果等)	(1) 総合ボランティアセンター ① 利用件数 1,345 件(前年度比 330 件減) ② 利用人数 16,291 名(前年度比 1,427 名減) (2) 西綾瀬ボランティアセンター ① 利用件数 337 件(前年度比 11 件減) ② 利用人数 3,419 名(前年度比 240 名減) ※新型コロナウイルスの影響により 3 月 2 日より施設貸出を中止		

② 苦情解決センター事業

決算額	635,989 円(前年度 515,339 円)	前年度比	123.4%
財源内訳	区受託金 635,989 円		
事業目的	足立区から委託を受け、高齢者、障がい者福祉サービス等の契約上のトラブルや苦情の調査、調整を行い、足立区福祉サービス苦情等解決委員会(4 回)に報告し、サービスの質と顧客満足度の向上を図ることを目的とする。		
年度実績(成果等)	(1) 苦情相談対応件数 18 件(前年度比増減なし) ① 内訳 ア 高齢者の福祉サービスに関する苦情 7 件(前年度比 2 件増) イ 障がい者の福祉サービスに関する苦情 11 件(前年度比 2 件減)		

③ 成年後見制度支援事業

決算額	3,636,295 円(前年度 2,819,695 円)	前年度比	129.0%
財源内訳	区受託金 3,636,295 円		
事業目的	足立区から委託を受け、相談会や研修会などを開催し、制度の周知、啓発及び申立てに関する相談や申立て支援などを行い、制度利用を推進することを目的とする。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 相談・申立件数 3,255 件(前年度比 452 件減)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 成年後見制度 1,530 件(前年度比 106 件減)</p> <p>イ 任意後見制度 82 件(前年度比 26 件減)</p> <p>ウ 本人申立 213 件(前年度比 109 件減)</p> <p>エ 親族申立 452 件(前年度比 61 件減)</p> <p>オ 区長申立 77 件(前年度比 22 件増)</p> <p>カ 金銭管理 402 件(前年度比 51 件減)</p> <p>キ 債務・消費者被害等経済問題 30 件(前年度比 26 件減)</p> <p>ク 虐待・親族間紛争等の家族問題 83 件(前年度比増減なし)</p> <p>ケ 身元保証 70 件(前年度比 82 件減)</p> <p>コ 相続・遺言 69 件(前年度比 12 件減)</p> <p>サ 苦情・権利擁護 17 件(前年度比 12 件減)</p> <p>シ その他 230 件(前年度比 11 件増)</p> <p>(2) 緊急事務管理実施件数 12 件(前年度比 19 件減)</p> <p>(3) 出前講座 12 回(前年度比 12 回減)</p> <p>① 参加者延べ人数 217 名(前年度比 268 名減)</p> <p>(4) 成年後見制度に関する無料相談会 1 回</p> <p>(5) 介護支援専門員向け研修会 1 回</p> <p>(6) 地域包括支援センター職員向け研修会 1 回</p> <p>(7) 親族後見人のための成年後見制度講座&個別相談会 1 回</p> <p>(8) 相談・窓口職員向けの研修 1 回</p>		

④ 介護職員研修事業

決算額	1,028,684 円(前年度 1,154,472 円)	前年度比	89.1%
財源内訳	区受託金 1,013,184 円 事業収入 15,500 円		
事業目的	足立区から委託を受け、訪問介護員やサービス提供責任者、施設職員の業務の質の向上を図るために研修を開催する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 介護職員研修 28 回(前年度比 2 回減)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により 2 回中止</p> <p>① 受講者延べ人数 405 名(前年度比 34 名減)</p>		

⑤ 要介護認定訪問調査事業

決算額	40,119,020 円(前年度 38,986,920 円)	前年度比	102.9%
財源内訳	区受託金 364,280 円 事業収入 39,754,740 円		
事業目的	足立区から委託を受け、要介護認定訪問調査を公平かつ公正な立場で専門的に行う。また、足立区が実施する認定調査員研修へ講師を派遣し、区全体の認定調査の平準化に寄与する。		
年度実績 (成果等)	(1) 認定調査件数 8,475 件(前年度比 216 件増) ① 内訳 ア 介護保険課分 8,419 件(前年度比 249 件増) イ 福祉事務所分 51 件(前年度比 35 件減) ウ 他都市分 5 件(前年度比 2 件増) (2) 認定調査員研修 3 回 ① 内訳 ア 新規研修 2 回(前年度比増減なし) イ 現任研修 1 回(前年度 1 回減) ※新型コロナウイルスの影響により 1 回中止		

⑥ 地域包括支援センター関原施設管理事業

決算額	5,628,071 円(前年度 5,321,901 円)	前年度比	105.8%
財源内訳	区受託金 5,628,071 円		
事業目的	地域包括支援センター、中部地域会議室、子育てサロンの一説維持・管理運営を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 施設が快適に利用できるため、庭園の剪定、施設内清掃、保守点検等を実施した。		

(12) 障がい者保護雇用清掃事業

① 障がい者保護雇用清掃事業

決算額	72,187,889 円(前年度 72,349,965 円)	前年度比	99.8%
財源内訳	区補助金 14,150,000 円 助成金 15,228,000 円 事業収入 35,834,689 円 自主財源 6,975,200 円		
事業目的	能力的に就労の可能性がありながら、様々な事情から一般企業での就労が直ちには困難な障がい者を作業員として雇用し、障がい者の作業を補助する援助者と共に清掃請負事業を行い、もって障がい者の就労の安定と収益の確保に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 清掃箇所 5 拠点(前年度比 1 拠点減) (2) 作業員 26 名(前年度比増減なし) (3) 援助者 10 名(前年度比増減なし)		

※新型コロナウイルスの影響により中止した会議・研修・イベント等のうち、実施回数や実績値のみ表記している事業については注記(新型コロナウイルスの影響により中止)を省略している。

4 参考資料

(1) 収入財源内訳(会計合算)

(単位：円)

収入項目	平成 30 年度	2019 年度	前年度比	構成比
会費収入	13,238,500	13,021,100	98.4%	1.3%
寄附金収入	10,776,180	9,899,672	91.9%	1.0%
補助金収入	517,929,624	560,775,168	108.3%	57.8%
受託金収入	73,675,936	75,232,132	102.1%	7.8%
事業収入	42,305,696	39,308,166	92.9%	4.1%
介護保険事業収入	174,639,519	184,010,806	105.4%	19.0%
障がい福祉サービス等事業収入	70,162,013	70,056,113	99.8%	7.2%
基金受取利息配当金収入	4,931,696	4,796,696	97.3%	0.5%
受取利息配当金収入	2,386,492	1,868,590	78.3%	0.2%
雑収入	9,723,118	4,231,401	43.5%	0.4%
その他の活動収入	12,220,820	7,193,808	58.9%	0.7%
合計	931,989,594	970,393,652	104.1%	100%
主な自主財源の占有割合	3.4%	3.0%		

(注記) 主な自主財源は、会費収入、寄附金収入、基金受取利息配当金収入及び受取利息配当金収入としている。

(2) 主な自主財源の推移

(単位：円)

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	2019 年度	前年度比	構成比
会費収入	13,347,300	13,238,500	13,021,100	98.4%	44.0%
寄附金収入	10,088,828	10,776,180	9,899,672	91.9%	33.5%
受取利息配当金収入	6,409,909	7,318,188	6,665,286	91.1%	22.5%
合計	29,846,037	31,332,868	29,586,058	94.4%	100.0%

(注記) 会員収入は、社会福祉協議会会員会費以外を含まない。

IV 貸借対照表

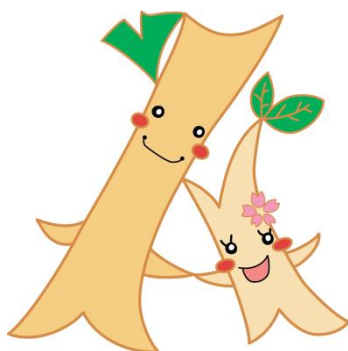
1 貸借対照表（会計合算）

資産の部					負債の部				
大	中	当年度末	前年度末	増減	大	中	当年度末	前年度末	増減
流動資産					流動負債				
	現金	188,957,238	241,852,218	△ 52,894,980		事業未払金	82,834,908	108,817,518	△ 25,982,610
	預貯金	0	0	0		未払費用	47,266,712	61,869,851	△ 14,603,139
	事業未収金	156,660,230	200,561,184	△ 43,900,954		預り金	6,537,797	8,805,832	△ 2,268,035
	未収金	24,430,300	24,841,891	△ 411,591		職員預り金	329,730	6,139,730	△ 5,810,000
	立替金	5,932,022	11,781,401	△ 5,849,379		前受金	3,258,790	9,387,551	△ 6,128,761
	前払金	344,718	136,414	208,304		賞与引当金	2,000	185,000	△ 183,000
	前払金	1,589,968	4,531,328	△ 2,941,360		賞与引当金	25,439,879	22,429,554	3,010,325
固定資産					固定負債				
	(基本財産)	1,639,881,367	1,630,731,867	9,149,500		長期預り金	34,629,000	36,559,000	△ 1,930,000
	基本財産特定預金	4,500,000	4,500,000	0		負債の部合計	117,463,908	145,376,518	△ 27,912,610
	(その他の固定資産)	4,500,000	4,500,000	0	純資産の部				
	車輦運搬具	1,635,381,367	1,626,231,867	9,149,500		基本金	4,500,000	4,500,000	0
	器具及び備品	106,178	18,815	87,363		基金	850,547,911	850,437,219	110,692
	権利	1,823,538	2,252,357	△ 428,819		福祉ボランティア基金	850,547,911	850,437,219	110,692
	ソフトウェア	725,968	725,968	0		国庫補助金等特別積立金	9,050	9,050	0
	退職共済預け金	272,160	0	272,160		その他の積立金	781,905,612	772,797,508	9,108,104
	福祉ボランティア基金特定預金	48,508,340	47,130,118	1,378,222		運用資金積立金	409,396,767	409,650,627	△ 253,860
	運用資金積立預金	850,547,911	850,437,219	110,692		退職給与積立金	372,508,845	363,146,881	9,361,964
	退職給与積立預金	409,396,767	409,650,627	△ 253,860		次期繰越活動収支差額	74,412,124	99,463,790	△ 25,051,666
	退職給与積立預金	324,000,505	316,016,763	7,983,742		次期繰越活動収支差額	74,412,124	99,463,790	△ 25,051,666
						(うち当期活動収支差額)	△ 15,992,822	12,539,696	△ 28,532,518
						純資産の部合計	1,711,374,697	1,727,207,567	△ 15,832,870
資産の部合計					負債及び純資産の部合計				
		1,828,838,605	1,872,584,085	△ 43,745,480			1,828,838,605	1,872,584,085	△ 43,745,480

わたくしたちは地域福祉のプロとしての自覚と責任をもち、

『ささえ愛♥地域いっぱい広げます』を合言葉に、

地域づくり、人づくり、生活づくりを進めることをお約束します。



大樹(だいき)と小枝(こえだ)

足立区社会福祉協議会のイメージキャラクターの大樹と小枝(だいきとこえだ)

2019年度決算のあらまし

令和2年5月

社会福祉法人足立区社会福祉協議会

〒120-0011 東京都足立区中央本町一丁目17番1号

TEL 03-3880-5740 FAX 03-3880-5697

URL <https://adachi.syakyo.com>